



令和3年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

令和2年7月13日

上場会社名 コーナン商事株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7516 URL https://www.hc-kohnan.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 疋田 直太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役・上席執行役員 (氏名) 宮永 俊一郎 TEL 06(6397)1621
 システム部・経理部・財務部・
 IR広報室担当
 四半期報告書提出予定日 令和2年7月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 令和3年2月期第1四半期の連結業績（令和2年3月1日～令和2年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年2月期第1四半期	113,791	29.5	10,830	68.4	10,307	68.5	7,054	70.0
2年2月期第1四半期	87,871	5.3	6,432	32.3	6,116	46.1	4,150	50.2

(注) 包括利益 3年2月期第1四半期 7,145百万円 (73.5%) 2年2月期第1四半期 4,118百万円 (47.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
3年2月期第1四半期	204.66	204.60
2年2月期第1四半期	120.39	120.36

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年2月期第1四半期	393,441		130,295		130,295	33.1
2年2月期	378,263		124,080		124,080	32.8

(参考) 自己資本 3年2月期第1四半期 130,295百万円 2年2月期 124,080百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年2月期	—	27.00	—	27.00	54.00
3年2月期	—	—	—	—	—
3年2月期（予想）	—	27.00	—	27.00	54.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 令和3年2月期の連結業績予想（令和2年3月1日～令和3年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	204,780	11.0	12,200	4.2	11,500	2.3	6,900	7.5	200.16
通期	403,400	7.7	20,500	2.2	19,200	1.5	12,000	1.4	348.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー (社名)、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	3年2月期1Q	34,682,113株	2年2月期	34,682,113株
② 期末自己株式数	3年2月期1Q	211,022株	2年2月期	211,090株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	3年2月期1Q	34,471,058株	2年2月期1Q	34,470,650株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、執行役員インセンティブプラン「株式給付信託（J-E S O P）」制度に係る信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社（信託E口）が所有している当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 連結子会社であるKOHANAN VIETNAM CO., LTD. の決算日は12月末日であり、連結決算日（2月末日）との間には2ヶ月の差異があります。
当第1四半期連結会計期間につきましては、同社の3月末日現在の財務諸表を使用し、四半期連結決算日（5月末日）との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
当社は、令和2年7月13日（月）及び7月16日（木）に機関投資家向け説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. 補足情報	7
商品部門別売上高明細表	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善により緩やかな回復基調がつづいていたものの、新型コロナウイルス感染症の世界的流行により経済活動は大きく制限され、とりわけ実体経済の減速懸念が一層高まる状況となりました。

小売業界においては、新型コロナウイルス感染拡大を受け緊急事態宣言が発出され、外出自粛や営業時間短縮の要請などにより巣ごもり消費が進み、個人の消費行動に大きな変化が生じました。

緊急事態宣言が解除され、今後は緩やかに経済活動が正常化することが見込まれますが、感染拡大が収束に向かったとしても、経済全般の回復には時間がかかることが想定されます。

当社グループは、平成30年4月にアクセラオン大作戦として、商品力の強化とグループシナジーを最大限に発揮することを軸に、当社グループが「日本を代表する住まいと暮らしの総合企業となる」ことを目標に据えた、「第2次中期経営計画(2018-2020)～もっと大好きや!!コーナン～」を公表し、現在、計画達成に向けて不退転の決意で取り組んでおります。

店舗拡充の分野では、ホームセンターコーナン2店舗、コーナンプロ3店舗を出店したため、当第1四半期連結会計期間末現在の店舗数は458店舗(ホームセンターコーナン291店舗、コーナンプロ86店舗、ホームセンタービーバートザン6店舗、ビーバープロ4店舗、KOHAN VIETNAM 5店舗、建デポ直営店64店舗・FC店2店舗)となりました。

なお、KOHAN VIETNAM CO., LTD. の第1四半期は、令和2年1月1日から令和2年3月31日であるため、当第1四半期連結会計期間末現在の店舗数は、令和2年3月31日現在の店舗数を表示しております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の営業収益は113,791百万円(前年同四半期比29.5%増)となりました。商品部門別では、ペット用品、薬品、インテリア、収納用品、園芸用品、工具などが堅調に推移しました。また、売上総利益は41,944百万円(前年同四半期比34.0%増)となり、営業収入は3,703百万円(前年同四半期比2.3%増)となりました。販売費及び一般管理費は34,817百万円(前年同四半期比22.2%増)となりましたが、営業利益は10,830百万円(前年同四半期比68.4%増)となりました。

経常利益は、営業利益が増加したことにより10,307百万円(前年同四半期比68.5%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は7,054百万円(前年同四半期比70.0%増)となりました。

なお、上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末より15,178百万円増加し、393,441百万円となりました。現金及び預金が7,827百万円、売掛金が2,355百万円、商品及び製品が2,968百万円増加したことなどによります。

負債総額は前連結会計年度末より8,963百万円増加し、263,146百万円となりました。買掛金が11,159百万円、賞与引当金が1,120百万円、長期借入金が4,759百万円増加し、短期借入金が9,087百万円減少したことなどによります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は130,295百万円で、自己資本比率は33.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和3年2月期の連結業績予想につきましては、令和2年4月13日の「令和2年2月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想に変更はありません。

当第1四半期連結累計期間の業績は好調に推移しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響について先行き不透明な経済情勢を踏まえ、業績予想を据え置いております。今後、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和2年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (令和2年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,978	19,805
売掛金	7,958	10,313
商品及び製品	78,519	81,488
原材料及び貯蔵品	884	810
その他	7,539	8,605
貸倒引当金	△6	△5
流動資産合計	106,873	121,017
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	106,803	107,377
土地	48,304	48,304
リース資産(純額)	21,311	21,008
建設仮勘定	3,082	4,161
その他(純額)	5,508	5,554
有形固定資産合計	185,009	186,406
無形固定資産		
商標権	4,076	3,993
顧客関連資産	2,987	2,931
のれん	17,561	17,272
その他	6,155	6,017
無形固定資産合計	30,781	30,214
投資その他の資産		
投資有価証券	3,340	3,447
差入保証金	45,782	45,792
繰延税金資産	4,857	5,019
その他	1,995	1,904
貸倒引当金	△378	△360
投資その他の資産合計	55,598	55,802
固定資産合計	271,389	272,424
資産合計	378,263	393,441

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (令和2年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (令和2年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	34,397	45,557
電子記録債務	3,020	3,171
短期借入金	14,987	5,900
1年内返済予定の長期借入金	26,846	27,142
リース債務	2,168	2,251
未払法人税等	3,241	3,835
賞与引当金	1,906	3,027
ポイント引当金	610	616
その他	14,866	15,600
流動負債合計	102,045	107,103
固定負債		
長期借入金	81,634	86,393
リース債務	24,998	24,547
受入保証金	11,231	11,155
商品自主回収関連損失引当金	847	822
資産除去債務	15,639	15,774
その他	17,785	17,349
固定負債合計	152,136	156,043
負債合計	254,182	263,146
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,658	17,658
資本剰余金	17,922	17,922
利益剰余金	88,755	94,879
自己株式	△443	△443
株主資本合計	123,893	130,017
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	111	211
繰延ヘッジ損益	△44	△10
為替換算調整勘定	93	50
退職給付に係る調整累計額	26	26
その他の包括利益累計額合計	187	278
純資産合計	124,080	130,295
負債純資産合計	378,263	393,441

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成31年3月1日 至令和元年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自令和2年3月1日 至令和2年5月31日)
売上高	84,252	110,088
売上原価	52,954	68,143
売上総利益	31,297	41,944
営業収入	3,619	3,703
販売費及び一般管理費	28,485	34,817
営業利益	6,432	10,830
営業外収益		
受取利息	15	15
受取保険金	266	22
為替差益	62	72
その他	37	55
営業外収益合計	381	166
営業外費用		
支払利息	594	565
その他	103	124
営業外費用合計	698	689
経常利益	6,116	10,307
特別利益		
受入保証金解約益	2	0
その他	—	0
特別利益合計	2	0
特別損失		
固定資産除却損	0	17
その他	—	0
特別損失合計	0	18
税金等調整前四半期純利益	6,118	10,289
法人税、住民税及び事業税	1,976	3,467
法人税等調整額	△8	△232
法人税等合計	1,968	3,234
四半期純利益	4,150	7,054
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,150	7,054

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成31年3月1日 至 令和元年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和2年3月1日 至 令和2年5月31日)
四半期純利益	4,150	7,054
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31	100
繰延ヘッジ損益	△31	34
為替換算調整勘定	31	△43
退職給付に係る調整額	—	△0
その他の包括利益合計	△31	90
四半期包括利益	4,118	7,145
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,118	7,145
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

商品部門別売上高明細表

商品部門別	金額(百万円)	前年同期比(%)
ホームインプロブメント (DIY用品)	51,322	140.7
ハウスキーピング(家庭用品)	38,071	125.1
ペット・レジャー (ペット・レジャー用品)	16,969	113.0
その他	3,725	159.3
合計	110,088	130.7

(注) 1. 商品部門別の各構成内容は、次のとおりであります。

- (1) ホームインプロブメント (木材、建材、工具、金物・水道、塗料・作業用品、園芸用品、園芸植物、資材、エクステリア、住設機器、リフォーム)
- (2) ハウスキーピング (ダイニング用品、インテリア、電材・照明、日用品、収納用品、薬品、履物・衣料、家庭雑貨品、家電、介護用品、フード、酒類)
- (3) ペット・レジャー (カー用品、ペット用品、文具・事務用品、サイクル・レジャー用品)
- (4) その他 (100円ショップ、書籍、自動販売機、灯油)

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。